



## APECジュニアフォーラム 提言(案)

～福井の子どもたちから未来へのメッセージ～

「APECジュニアフォーラム」  
提言

～福井の子どもたちから  
未来へのメッセージ～



わたしたち福井県の中学生は、「2010年日本APECエネルギー大臣会合」がふるさと福井で開催されるこの機会に、エネルギーとAPEC参加国・地域について、さまざまな観点から学習を重ねてきました。

そして、2010年3月18日、福井県敦賀市に約420名が集まり、それぞれの学習の成果を発表するとともに、エネルギーの未来について、みんなで考え、話し合いました。

わたしたちが「APECジュニアフォーラム」で話し合い、まとめた

「2010年日本APECエネルギー大臣会合」への提言とわたしたちの決意は次のとおりです。

### ◎エネルギーの有効利用について

これからのエネルギー消費の増大に対応するためには、限りあるエネルギーを有効利用していくことが必要です。

そのためには、APEC参加国・地域に暮らす一人ひとりが、エネルギーについて「もったいない」の意識を持ち、資源の無駄づかいをしないよう、普段の生活から心がけることが大切だと考えます。

わたしたちも、エネルギーを無駄に使っていないか、普段の生活を見直し、電気をこまめに消すなど、身のまわりのできることから省エネルギーに努めます。

また、省エネにつながる製品や技術の開発・普及を進めることも大切だと思います。

### ◎クリーンエネルギーの導入について

地球温暖化を防止し、将来にわたってエネルギーを安定的に確保していくためには、クリーンエネルギーの導入を進めることが大切だと考えます。

そのため、原子力のほか、太陽光、太陽熱、風力、水力、バイオマスなどの再生可能エネルギーの技術開発と実用化を進める必要があります。

また、それぞれの国・地域に適したエネルギーの導入を進めることが大切であり、

APEC参加国・地域全体で、技術協力や共同研究、人の交流を積極的に行うことも必要だと考えます。

わたしたちも、環境とエネルギーについて、さらに理解を深め、エネルギー技術や知識を継承できるよう学んでいきます。

### ◎持続可能な成長の実現に向けて

環境に配慮した「持続可能な成長」を実現するためには、APEC参加国・地域が、地球の未来について真剣に考え、学ぶことが必要です。

そして、自然環境を守っていく意識を広め、協力し合うことが大切だと考えます。

そのため、お互いを理解し、話し合いを行い、エネルギー確保や、地球温暖化防止に向けての大きなルールづくりを行い、皆で共有し実践していく必要があります。

わたしたちも、自分たちの地域をよく知り、そして世界に目を向け、自分たちに何ができるかを真剣に考えていきます。

また、エネルギーや地球環境について関心を持ち続け、お互いの立場や事情を理解し、協力し、助け合っていきます。